

横浜市インフルエンザ流行情報 7 号

横浜市医療局健康安全課／横浜市衛生研究所

<<トピックス>>

横浜市内はインフルエンザが流行しています

【第 49 週(12 月 2 日～12 月 8 日)の概況】

- ✓ 定点あたりの患者報告数^{※1}は、横浜市全体で **9.81** となり、第 48 週(11 月 25 日～12 月 1 日)の 6.21^{※3} から増加しました。
- ✓ 年齢別では、15 歳未満の報告が全体の 65.1% を占めています。
- ✓ 学級閉鎖等は小学校を中心に 42 校で、患者数は 525 人です。

なお、第 49 週までの累積は、

- ✓ 市内迅速診断キットの結果は、A 型 98.0%、B 型 1.8%、A 型・B 型共に陽性 0.2% で、**A 型が多く検出**されています。
- ✓ 病原体分離・検出状況では A 型の分離数が多くなっています。

 ワクチン接種・咳エチケット・正しい手洗い^{※2}等、早めの準備が重要です。

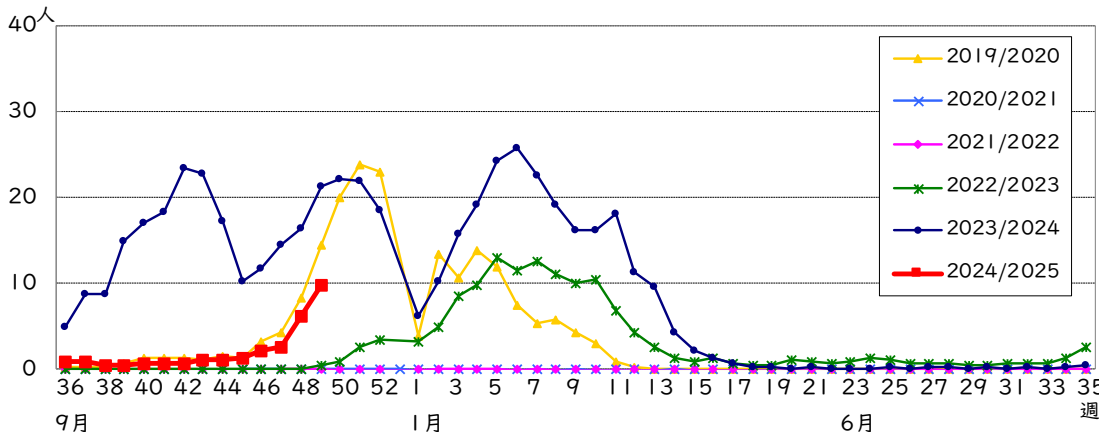
※1 定点あたりの患者報告数とは、1 週間に 1 回、定期的にインフルエンザ患者発生状況をご報告いただく医療機関(市内 153 か所)からの患者報告数の平均値です。

※2 令和 6 年度インフルエンザ Q&A(厚生労働省)に、インフルエンザの予防方法等について掲載されています。

※3 追加報告のために、以前お知らせした情報から報告数が更新されました。

【市内流行状況】

市全体の定点あたりの患者報告数は、2024 年 8 月下旬(第 34 週 0.19)以降、緩やかな増加傾向が続き、第 43 週(10 月 21 日～10 月 27 日)に 1.07 となり、流行開始の目安となる 1.00 を上回りました。第 49 週は **9.81** です。



* 参考リンク 全国の流行状況

○ [国立感染症研究所](#)

近隣自治体の流行状況

○ [神奈川県](#)

○ [川崎市](#)

○ [東京都](#)

【お問い合わせ先】 横浜市衛生研究所感染症・疫学情報課

TEL 045(370)9237

横浜市医療局健康安全課

TEL 045(671)2463

【地図で表した直近3週間の区別流行状況】

(塗り分けの数字は定点あたり報告数)

【参考】

直近流行(2023/24シーズン)の流行推移

流行の開始【定点あたり1.00以上】

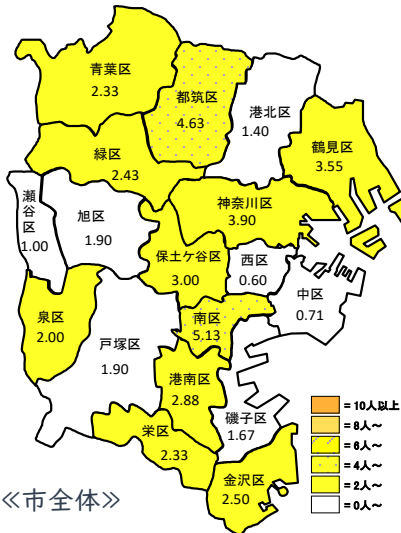
第34週(2023年8月21日~8月27日)

流行注意報発令【定点あたり10.00以上】

第39週(2023年9月25日~10月1日)

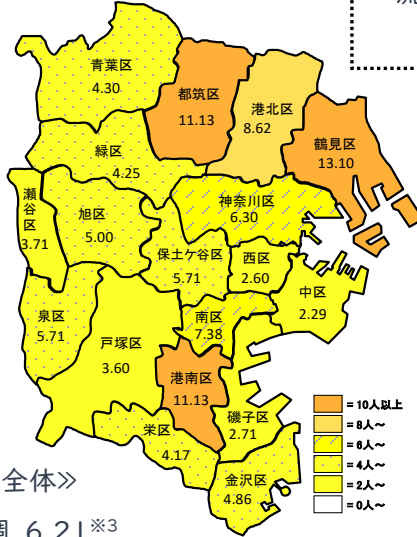
流行注意報解除【定点あたり10.00未満】

第13週(2024年3月25日~3月31日)



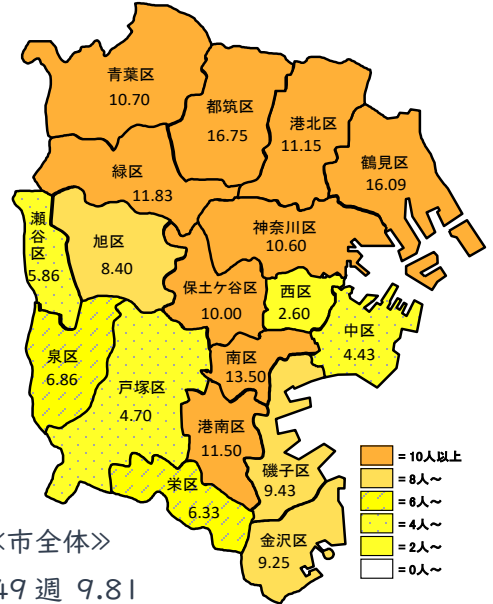
《市全体》

第47週 2.52



《市全体》

第48週 6.21※3



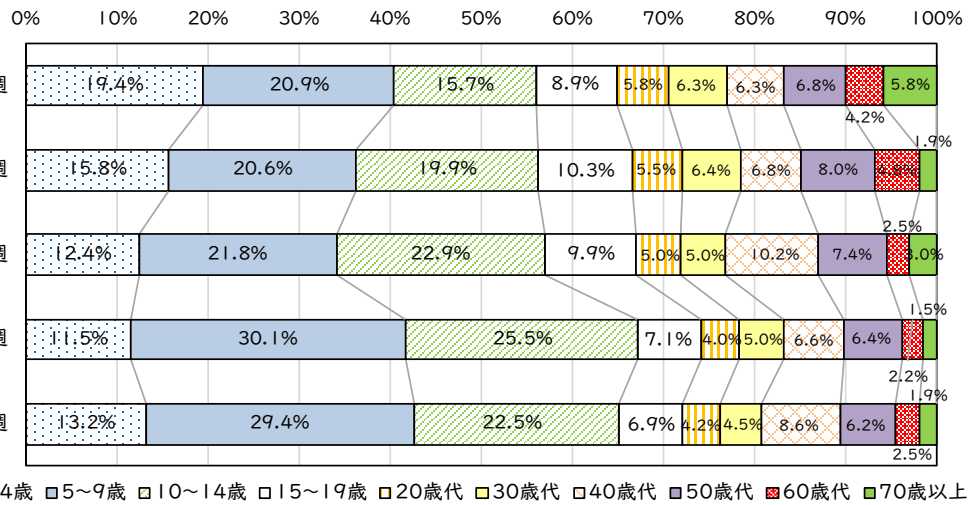
《市全体》

第49週 9.81

【年齢層別集計】

第49週の患者年齢構成は、10歳未満が42.6%、10歳から15歳未満が22.5%となっており、15歳未満が全体の65.1%を占めています。

* 小数点以下第2位を四捨五入するため、構成比の内訳の合計が100%にならない場合があります。



【市内学級閉鎖等状況】

第49週は、42施設(保育所・幼稚園2、小学校35、中学校5)から、525人の患者数の報告がありました。今シーズンの累計は114施設、延べ1521人の患者数が報告されており、施設毎の割合は、保育所・幼稚園4.4%、小学校81.6%、中学校12.3%、高等学校1.8%です。

